



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 フルテック株式会社  
コード番号 6546

上場取引所

東・札

URL https://www.fulltech1963.com

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
社長執行役員 (氏名) 古野 重幸問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員  
管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572

四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,926	8.1	288	110.5	299	102.5	202	109.3
2023年12月期第1四半期	3,632	6.2	136	—	148	—	96	—

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 250百万円(101.6%) 2023年12月期第1四半期 124百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	37.79	—
2023年12月期第1四半期	18.05	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	12,342	6,543	53.0
2023年12月期	11,997	6,406	53.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 6,543百万円 2023年12月期 6,406百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	10.00	—	21.00	31.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	10.00	—	18.00	28.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年12月期期末配当金の内訳 普通配当18円 創業60周年記念配当3円

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	9.5	520	16.0	550	11.1	335	40.0	62.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 1社(社名) 株式会社ワイズ・コーポレーション、除外 1社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期 1Q	5,367,800株	2023年12月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1Q	150株	2023年12月期	150株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期 1Q	5,367,650株	2023年12月期 1Q	5,367,650株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	9
(収益認識関係)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化や雇用環境の改善、インバウンド需要の増加等により緩やかな回復基調となりました。その一方で、地政学的リスクの高まり、世界的な金融引き締め、物価上昇等による世界的な景気下振れリスクも懸念されており、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、新規部門においては選別受注・採算管理の徹底を継続し、収益基盤であるストック市場においては、リニューアル需要の掘り起こしのために自動ドアエンドユーザーとの「つながり」を創出・強化する施策に取り組み、また、お客様へのサービス向上と同時に省人化を実現する保守サービス「Fi-R」（IoTを活用し、従来の年3回から年1回点検を可能とする保守サービス）の拡大による保守契約率の向上に注力しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は3,926百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業利益は288百万円（前年同四半期比110.5%増）、経常利益は299百万円（前年同四半期比102.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は202百万円（前年同四半期比109.3%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より「自動ドア関連」の区分に含まれている「リニューアル」のうち、建具リニューアルを「建具関連」に区分変更したため、遡及適用後の数値で前年同期比較を行っております。

#### ① 自動ドア関連

新規部門における大型物件の売上計上、リニューアル受注及び保守契約台数の堅調な増加により、売上高は2,218百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。利益につきましては、工事損失引当金戻入額の計上等により、セグメント利益（営業利益）は573百万円（前年同四半期比15.7%増）となりました。

#### ② 建具関連

新規販売における大型物件の売上数が増加し、売上高は1,534百万円（前年同四半期比23.8%増）となりました。利益につきましては、選別受注や採算管理の徹底及び仕入価格上昇に対する価格転嫁の取り組みの効果により利益率が改善し、セグメント利益（営業利益）は102百万円（前年同四半期は3百万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

#### ③ その他

前年のセキュリティゲートの大型物件の反動減により、売上高は173百万円（前年同四半期比42.3%減）、利益につきましては、子会社株式取得費用の計上等により、セグメント損失（営業損失）は1百万円（前年同四半期は25百万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は、12,342百万円となり、前連結会計年度末と比べ344百万円の増加となりました。これは仕掛品が531百万円、現金及び預金が239百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が803百万円、電子記録債権が179百万円、のれんが101百万円増加したこと等によるものであります。

負債総額は、5,798百万円となり、前連結会計年度末と比べ206百万円の増加となりました。これは支払手形及び買掛金が153百万円減少した一方で、賞与引当金が168百万円、電子記録債務が150百万円増加したこと等によるものであります。

純資産総額は、6,543百万円となり、前連結会計年度末と比べ137百万円の増加となりました。これは配当金の支払により112百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により202百万円、その他有価証券評価差額金が47百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2024年2月14日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,652,874	2,413,746
受取手形及び売掛金	1,554,220	2,357,736
電子記録債権	616,088	795,641
仕掛品	1,767,453	1,236,186
原材料及び貯蔵品	226,845	248,350
その他	629,116	374,440
貸倒引当金	△1,680	△2,193
流動資産合計	7,444,918	7,423,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,444,697	1,430,577
土地	1,355,264	1,355,264
その他（純額）	146,237	164,301
有形固定資産合計	2,946,200	2,950,143
無形固定資産		
のれん	-	101,007
その他	543,728	533,158
無形固定資産合計	543,728	634,165
投資その他の資産		
その他	1,083,314	1,353,995
貸倒引当金	△20,173	△20,173
投資その他の資産合計	1,063,140	1,333,821
固定資産合計	4,553,068	4,918,131
資産合計	11,997,987	12,342,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,279,210	1,125,921
電子記録債務	1,496,227	1,647,041
短期借入金	-	70,000
1年内返済予定の長期借入金	170,172	285,219
未払法人税等	121,542	132,362
賞与引当金	-	168,117
製品保証引当金	1,740	1,769
工事損失引当金	224,004	212,071
その他	1,379,579	1,156,337
流動負債合計	4,672,476	4,798,838
固定負債		
長期借入金	565,600	620,019
役員退職慰労引当金	295,005	319,955
退職給付に係る負債	44,618	37,842
その他	14,212	21,431
固定負債合計	919,436	999,247
負債合計	5,591,912	5,798,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	5,536,510	5,626,630
自己株式	△232	△232
株主資本合計	6,155,446	6,245,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	189,440	236,776
退職給付に係る調整累計額	61,187	61,610
その他の包括利益累計額合計	250,628	298,387
純資産合計	6,406,074	6,543,954
負債純資産合計	11,997,987	12,342,040

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,632,663	3,926,341
売上原価	2,609,979	2,712,301
売上総利益	1,022,683	1,214,039
販売費及び一般管理費	885,870	925,980
営業利益	136,813	288,059
営業外収益		
受取利息	11	27
受取配当金	3,740	4,590
作業くず売却益	5,729	4,839
その他	2,199	3,676
営業外収益合計	11,680	13,134
営業外費用		
支払利息	218	1,192
リース解約損	104	-
その他	-	20
営業外費用合計	322	1,212
経常利益	148,171	299,981
特別利益		
営業権譲渡益	-	10,000
特別利益合計	-	10,000
特別損失		
固定資産除却損	854	330
特別損失合計	854	330
税金等調整前四半期純利益	147,317	309,651
法人税、住民税及び事業税	110,757	119,910
法人税等調整額	△60,345	△13,100
法人税等合計	50,411	106,810
四半期純利益	96,905	202,841
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,905	202,841

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	96,905	202,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,925	47,335
退職給付に係る調整額	2,472	423
その他の包括利益合計	27,397	47,759
四半期包括利益	124,303	250,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,303	250,600

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	1,189,814	1,240,082	2,429,896	280,488	2,710,385
一定の期間にわたり移転されるサービス	901,971	—	901,971	20,307	922,278
顧客との契約から生じる収益	2,091,785	1,240,082	3,331,867	300,795	3,632,663
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,091,785	1,240,082	3,331,867	300,795	3,632,663
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	4,900	4,900
計	2,091,785	1,240,082	3,331,867	305,696	3,637,564
セグメント利益又は損失(△)	495,510	△3,629	491,880	25,634	517,515

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	491,880
「その他」の区分の利益	25,634
全社費用(注)	△391,148
棚卸資産の調整額	1,446
その他の調整額	9,000
四半期連結損益計算書の営業利益	136,813

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	1,300,225	1,534,751	2,834,977	154,504	2,989,481
一定の期間にわたり移転されるサービス	917,783	—	917,783	19,076	936,859
顧客との契約から生じる収益	2,218,009	1,534,751	3,752,761	173,580	3,926,341
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,218,009	1,534,751	3,752,761	173,580	3,926,341
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	8,408	8,408
計	2,218,009	1,534,751	3,752,761	181,988	3,934,749
セグメント利益又は損失(△)	573,339	102,220	675,560	△1,720	673,840

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	675,560
「その他」の区分の損失(△)	△1,720
全社費用(注)	△424,281
棚卸資産の調整額	29,501
その他の調整額	9,000
四半期連結損益計算書の営業利益	288,059

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結会計期間に株式会社ワイズ・コーポレーションの株式を取得し、連結子会社化することとなったため、「その他」セグメントにおいてのれん101,007千円を計上しております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

近年のトータルリニューアル推進により建具リニューアル売上が伸長していることから、建具関連事業総体の収益力を適切に把握するため、当第1四半期連結会計期間より、「自動ドア関連事業」セグメントに含まれていた「建具リニューアル」を「建具関連事業」へ区分変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社ワイズ・コーポレーション

事業の内容 組込み系制御基板の開発・設計・製造

コンピュータ応用機器のシステム企画・開発設計・製造

集中管理システム、マルチメディア関連、情報通信、PC応用製品

ソフトウェアの受託開発・製作

## (2) 企業結合を行った主な理由

当社では成長戦略のひとつとして「新たな価値を付加した自動ドアの提案と自動ドア以外の新商品の開発」を掲げ、自動ドアのみならず自動ドアに関連するその他周辺機器の開発に努力してまいりました。

株式会社ワイズ・コーポレーションは、セキュリティボックスをはじめとする組込み系制御システムの企画・設計・システム開発・製造で培った確かな製品開発力を有しております。その優れた技術開発力が当社グループに加わることによって、新しい商品開発の可能性が広がるものと期待しております。また、株式会社ワイズ・コーポレーションの製品を当社の販売ルートに乗せることによって一層の業容拡大を図ることができるものと考え、株式取得を決定いたしました。

## (3) 企業結合日

2024年1月16日(株式取得日)

2024年2月9日(株式等売渡請求)

(みなし取得日 2023年12月31日)

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

## (5) 結合後企業の名称

結合前から変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

企業結合日に取得した議決権比率	98.7 %
企業結合日後に追加取得した議決権比率(株式等売渡請求)	1.3 %
取得後の議決権比率	100.0 %

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

## 2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当第1四半期連結会計期間は貸借対照表のみを連結しているため、被取得企業の業績は含まれておりません。

## 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	256,120千円
取得原価		256,120千円

## 4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー等に対する報酬・手数料等 25,000千円

## 5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## (1) 発生したのれんのご金額

101,007千円

## (2) 発生原因

主に、今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

## (3) 償却方法及び償却期間

7年間にわたる均等償却

## 6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	387,852	千円
固定資産	190,304	千円
資産合計	578,156	千円
流動負債	284,330	千円
固定負債	138,714	千円
負債合計	423,044	千円

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。